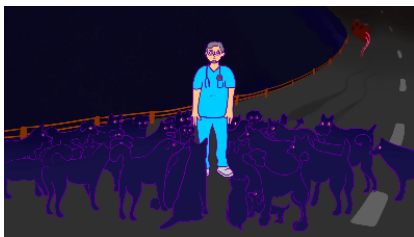


New Way, New World: Program for Connecting Japanese Animators to the World 第三期採択アーティスト決定！

この度、「New Way, New World: Program for Connecting Japanese Animators to the World」（略称：NeW NeW（ニューニュー））では、厳正な審査を経て第三期採択アーティスト 3 名を決定しました。

第三期採択アーティスト

第三期の公募では、新作企画をもとに、本プログラムへ参加することにより今後の活躍が見込まれ、国際的な評価が期待される作家を選出しました。採択アーティスト 3 名のうち 1 名はプロデューサーを伴った採択となります。



岡田詩歌 作品企画『Good Boy without Beard』

企画名 『Good Boy without Beard』 岡田 詩歌（おかだ しいか）

1996 年東京生まれ。アニメーションを中心に、エロスや愛、ジェンダーをテーマにした映像作品を制作している。ザグレブ国際アニメーション映画祭、第 43 回びあフィルムフェスティバル、DigiCon6 JAPAN、ロッテルダム国際映画祭など、国内外の映画祭で入選・受賞している。2023 年に実写長編映画監督デビュー。2025 年に第 29 回 PFF スカラシップ作品『恋脳 Experiment』の劇場公開を果たした。



副島しのぶ 作品企画『クラゲオンナ（仮）』

©2026 SOEJIMA SHINOBU

企画名 『クラゲオンナ（仮）』 副島 しのぶ（そえじましのぶ）

米、肉、虫などの有機物や人形を使ったストップモーションによる短編映画やインスタレーション、立体作品を制作。アニメーションの動力を駆使して、生物と無生物、中心と周縁、みえるものとみえないものなどの境界の融和を試みる。『Blink in the Desert』（2021）でオーバーハウゼン国際短編映画祭 エキュメニカル審査員によるスペシャルメンション賞、『私の横たわる内臓』（2024）でファンタジア国際映画祭 今敏賞（銅賞）など受賞。

プロデューサー：蔡循（サイジュン） キュレーター・アートマネージャー



土屋萌児 作品企画『Hoichi』

企画名 『Hoichi』 土屋 萌児（つちや ほうじ）

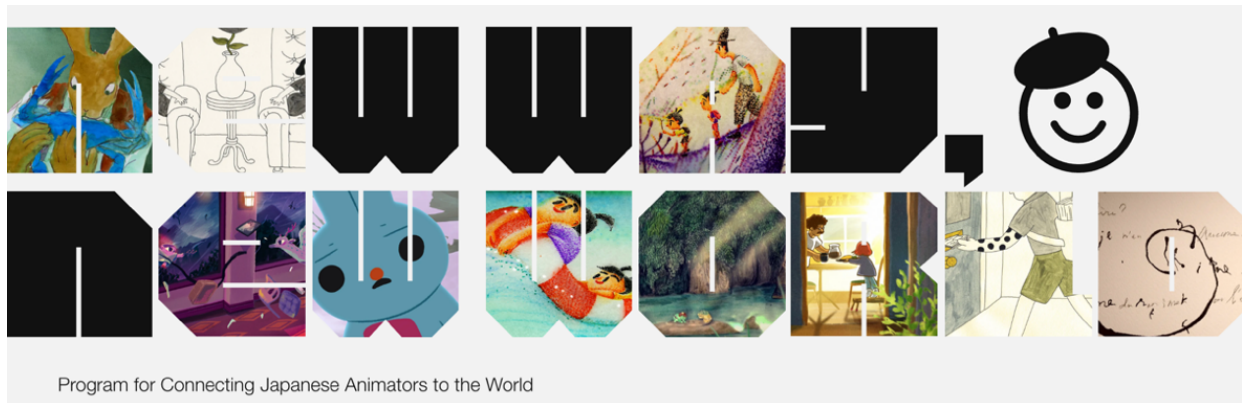
1984 年東京生まれ。2004 年にアニメーション制作を始める。切り絵、コラージュ、立体を用い、民話から宇宙まで時空を横断する表現を探究している。短編『黒いロングスカートの女』（2010）がオタワ国際アニメーション映画祭をはじめとする国内外の映画祭にノミネート後、国内外映画祭で多数上映。中山うり MV『青春おじいさん』（2016）が文化庁メディア芸術祭審査委員会推薦作品に選出。ポカリスエット『スカフィンのうた』（2023）ではチーム制作により D&AD Yellow Pencil をはじめ広告賞多数受賞。短編、MV、NHK E テレシリーズ、ウェブムービーなど幅広く手がける。

※ 画像提供をご希望の場合は、企画名を下記お問い合わせ先までご連絡ください

【本件に関するお問い合わせ（担当：本間）】

New Way, New World 運営事務局[CG-ARTS 内] 電話：03-3535-3501／メール：kikin-an@cgarts.or.jp

New Way, New World: Program for Connecting Japanese Animators to the World とは



NeW NeW では国際的に活躍する短編アニメーション作家を育成・支援します。

本プログラムでは、審査を経て採択された作家は、新作企画に対するコーチングや各種レクチャーへの参加、国内外のアニメーション映画祭等への参加によるネットワーキングなど、一連の育成プログラムを通じて、世界で活躍するアニメーション作家としての技能習得と海外への関係性を構築することができます。これらの取り組みによりグローバルに活躍する日本の作家を増やし、ひいては本分野の国際的プレゼンスの向上を目指します。また、前期よりプロデューサーとの協働を視野に入れた育成も行なっており、プロデューサーを伴った企画開発を推進するほか、プロデューサーを伴わない作家に対してもマッチング機会を創出します。

採択アーティストの活動概要

NeW NeW の第三期アーティストは、令和 8（2026）年 2 月から令和 8（2026）年 11 月にかけて実施するさまざまな育成プログラムやサポートとして、新作企画の制作や国内外での発表に挑戦します。なお、第四期の公募については未定です。

【育成プログラムの例】

新作企画に対するコーチング（売り込み資料制作やピッチの訓練を含む）／国内外のアドバイザーによるアドバイス／国内外専門家によるレクチャーやワークショップ開講／国内外映画祭等への参加による作品発表やネットワーキング機会の提供／新作の企画開発に関わる費用の一部支援など。

主催：文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会、CG-ARTS



本プロジェクトは、文化庁補助金によって独立行政法人日本芸術文化振興会に設置された「文化芸術活動基盤強化基金（Japan Creator Support Fund）」による短編アニメーション分野の「クリエイター等育成プログラム」として、CG-ARTS が事務局として運営しています。

ウェブサイト・各種 SNS

本プログラムの最新情報は、下記のウェブサイト・SNS からご確認ください。

ウェブサイト <https://new-new.jp>

Instagram [new.new.jp](https://www.instagram.com/new.new.jp)

X

Facebook

@ new_new_jp

[new.way.new.world.jp](https://www.new.way.new.world.jp)

【本件に関するお問い合わせ（担当：本間）】

New Way, New World 運営事務局[CG-ARTS 内] 電話：03-3535-3501／メール：kikin-an@cgarts.or.jp

NeW NeW 関連プログラム



New Way, New World: 第三期公募枠アーティスト発表会＋作品上映（3月2日 開催）

NeW NeW では、この度「第三期公募枠アーティスト発表会＋作品上映」を実施します。本イベントでは、第三期アーティスト（岡田詩歌、副島しのぶ、土屋萌児）による採択企画の発表や本プログラムの今後の展開についてお話しします。また、過去の代表作の上映を第二期アーティスト（2025年11月より支援：大前奨平、工藤雅、榊原澄人）と併せて行います。

※本イベントは文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業 成果イベント「ENCOUNTERS」内にて実施されます。

<https://creators.j-mediaarts.bunka.go.jp/encounters-2026>

日時：2026年3月2日（月）18:00-19:30（90min）

会場：TODA HALL & CONFERENCE TOKYO Room401

（東京都中央区京橋一丁目7番1号 TODA BUILDING 4階）

登壇者：岡田詩歌、副島しのぶ、土屋萌児（NeW NeW 第三期アーティスト）

司会：土居伸彰（NeW NeW プロデューサー）

上映予定作品：

- | | | |
|---------------------------|----------|---------------|
| 1. 『飯縄縁日』 | 監督：榊原澄人 | （11分33秒／2021） |
| 2. 『差異と反復とコーヒー』 | 監督：工藤雅 | （4分45秒／2020） |
| 3. 『或る日』 | 監督：大前奨平 | （3分39秒／2022） |
| 4. 『私の横たわる内臓』 | 監督：副島しのぶ | （11分／2024） |
| 5. 『ハッピー☆eyescream』 | 監督：岡田詩歌 | （14分59秒／2025） |
| 6. 『Hoichi（ワーク・イン・プログレス）』 | 監督：土屋萌児 | （4分5秒／2025） |

参加費：無料

申込方法：下記 Peatix のページよりお申し込みください。（残席数により当日参加も可能です。）

<https://0302nwnw.peatix.com/view>

主催：文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会、CG-ARTS

事務局：CG-ARTS（公益財団法人画像情報教育振興協会）

【本件に関するお問い合わせ（担当：本間）】

New Way, New World 運営事務局[CG-ARTS 内] 電話：03-3535-3501／メール：kikin-an@cgarts.or.jp